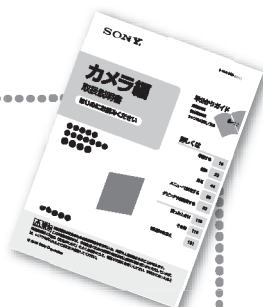
SONY

3-087-937-**04**(1)

パソコン編

撮る・見るなど本体の操作については別冊の「カメラ編」をご覧ください。

デジタルビデオカメラレコーダー

はじめにお読みください

付属のCD-ROMには以下のソフトウェアが含まれています。お使いのパソコンによって使用するソフトウェアが異なります。
Windows パソコン：Picture Package
Macintosh パソコン：ImageMixer VCD2

◆推奨パソコン環境

Windowsをお使いの場合

テープの画像をパソコンで見るときの推奨パソコン環境

- 対応OS：Microsoft Windows 98SE/Windows 2000 Professional/Windows Millennium Edition/Windows XP Home Edition/Windows XP Professional
  上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
  上記のOS内でもアップグレードした場合は動作保証いたしません。
  Windows 98では音声は出ませんが、静止画は取り込めます。
- CPU ：PentiumIII 500MHz以上（PentiumIII 800MHz以上を推奨します。）
- 必要なソフトウェア ：DirectX 9.0b以降（DirectXテクノロジに対応しておりますので、ご使用の際はDirectXが組み込まれている必要があります。）
  Windows Media Player 7.0以降
  Macromedia Flash Player 6.0以降
- サウンドカード：16ビットのステレオサウンドカードおよびスピーカー
- メモリー：64MB以上
- ハードディスク：
  インストールに必要なディスク容量：約200MB/推奨するハードディスクの空き容量：6GB以上（編集する画像ファイルサイズにより異なります。）
- ディスプレイ ：4MBのVRAMを搭載したビデオカード、解像度は800×600ドット以上、High Color（16ビット カラー 65 000色）、DirectDrawドライバ対応（800×600ドット未満、256色以下では正常に動作しません。）
- その他必要な装置 ：USB端子標準装備、i.LINK端子（IEEE1394、i.LINK接続時）、ディスクドライブ（ビデオCD作成時には、CD-Rドライブが必要です。対応可能なドライブについて詳しくは、Picture Packageのホームページをご覧ください。http://www.ppackage.com/）

“メモリースティック”の画像をパソコンで見るときの推奨パソコン環境

- 対応OS ：Microsoft Windows 98/Windows 98SE/Windows 2000 Professional/Windows Millennium Edition/Windows XP Home Edition/Windows XP Professional
  上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
  上記のOS内でもアップグレードした場合は動作保証いたしません。
- CPU ：MMX Pentium 200MHz以上
- 必要なソフトウェア ：Windows Media Player（動画再生時に必要です。）
- その他必要な装置 ：USB端子標準装備、ディスクドライブ

Macintoshをお使いの場合

ご注意

- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続した場合は、ImageMixer VCD2を使用して本機のテープの画像をパソコンへ取り込むことはできません。画像の取り込みは、本機とパソコンをi.LINKケーブルで接続し、OSに標準装備のソフトウェアを使用して行ってください。

ImageMixer VCD2を使用する場合

- 対応OS ：Mac OS X（v10.1.5以降）が工場出荷時にインストールされているMacintoshパソコン
- 必要なソフトウェア：QuickTime 4.0以降（動画再生時に必要です。）
- その他必要な装置：USB端子標準装備、i.LINK端子（IEEE1394）、ディスクドライブ

“メモリースティック”からの画像の取り込みのみを行う場合

- 対応OS ：Mac OS 9.1/9.2/Mac OS X（v10.0/v10.1/v10.2/v10.3）
- 必要なソフトウェア：QuickTime 3.0以降（動画再生時に必要です。）
- その他必要な装置：USB端子標準装備、ディスクドライブ

◆本書の使いかた

本書の説明に記載しているパソコンのOS画面イラストはWindows XPのものです。お使いのOSによって画面表示は異なります。

◆著作権について

あなたがCDやネットワーク等から入手した音楽著作物の著作権は、それぞれの音楽著作物の権利者に帰属します。これらの音楽著作物を、法令で認められている私的使用等の範囲を超えて使用（複製、改変、再生、アップロード、特定多数もしくは不特定多数が利用できる家庭外ネットワークへ送信すること又は送信可能な状態におくこと、譲渡、頒布、貸与、ライセンス、販売、出版等を含む）することは、権利者からの許可を得ない限り認められていません。
ソニーによるPicture Packageの提供は、これら第三者の音楽著作物に関してあなたになんらの権利を許諾するものではありませんので、ご注意ください。

◆商標について

- Picture Packageはソニー株式会社の商標です。
- " Memory Stick " および " メモリースティック "、MEMORY STICK ™ はソニー株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows MediaはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、iMac、Mac OS、iBook、Power MacはApple Computer, Inc.の商標です。
- QuickTimeおよびQuickTimeロゴはApple Computer, Inc.の商標です。
- Roxioは、Roxio, Inc.の登録商標です。
- Toastは、Roxio, Inc.の商標です。
- MacromediaおよびMacromedia Flash Playerは米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

目次

Windows パソコンにつないで使うときの準備

Windows パソコンにつないで使う

Macintosh パソコンにつないで使う

その他の操作

困ったときは

パソコンで画像を扱うには

パソコンで何ができるの？

付属のCD-ROMからPicture Packageをインストールすると、本機で撮影した静止画や動画をデジタルデータとして扱い、次のようなことができます。

◆" メモリースティック " の画像を自動転送する

本機とパソコンをつなぐだけで、簡単に " メモリースティック " の画像を転送できます。

◆オリジナルビデオを作る

テープの画像を使って、音楽やエフェクトを加えたオリジナルビデオを簡単に作成できます。

◆オリジナルスライドショーを作る

" メモリースティック " から取り込んだ画像から気に入ったものを選んで、音楽やエフェクトを加えたオリジナルスライドショーを作成できます。

◆CD-Rに画像を保存する

パソコンにコピーした画像をCD-Rに保存できます。

◆ビデオCDを作る

テープの映像と音声をそのままビデオCDに加工できます。

どんな準備をすればいいの？

順番どおりに準備すれば、すぐにパソコンで画像を扱えます。

*ここでのイラストはハンディカムステーション付属の機器です。
ハンディカムステーション付属の機器は、本機をハンディカムステーションに取り付けてから、ハンディカムステーションとパソコンを接続します。本機とパソコンを直接接続することはできません。

準備1：ソフトウェアをパソコンにインストールする

本機をパソコンにつなぐ前に、ソフトウェアをインストールしてください。１回インストールしておけば、２回目以降は本機とパソコンをつなぐだけで、インストールは不要です。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合

Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

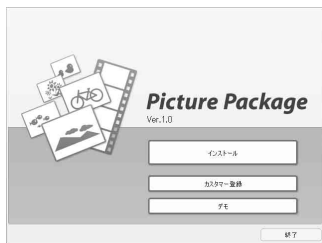
ご注意

- **インストールの前にUSBケーブル（付属）はつながないでください。**

1 パソコンの電源を入れる。

使用中のアプリケーションは、インストールの前に終了させておいてください。

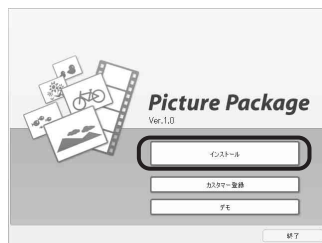
2 付属のCD-ROMを、パソコンのディスクドライブにセットする。

インストール画面が表示されます。

インストール画面が表示されないときは

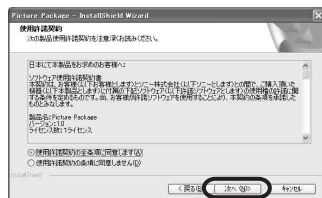
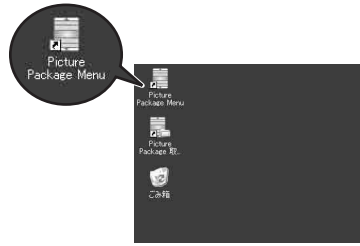
1 ［マイ コンピュータ］をダブルクリックする。

2 ［PICTUREPACKAGE (E:)］（CD-ROM）*をダブルクリックする。

*ドライブ文字（(E:）など）は、使うパソコンによって異なることがあります。

3 ［インストール］をクリックする。

4 ［日本語］を選び、［次へ］をクリックする。

5 ［次へ］をクリックする。

6 ［使用許諾契約］の内容をよく読み、同意される場合は［使用許諾契約の全条項に同意します］にチェックを入れ、［次へ］をクリックする。

7 ［次へ］をクリックする。

8 ［インストール準備の完了］画面の［インストール］をクリックする。

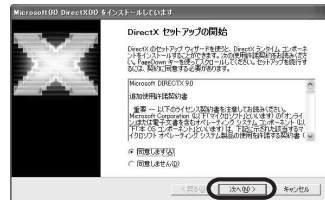
インストールが始まります。

ImageStationのインストール画面が表示されたら、画面の指示にしたがって、インストールを完了させてください。

9 ［はい、今すぐコンピュータを再起動します］がチェックされていることを確認して、［完了］をクリックする。

パソコンの電源がいったん切れたあと、自動的に電源が入ります（再起動）。
デスクトップ画面に［Picture Package Menu］と［Picture Package Menu 取り込み先フォルダ］のショートカットが表示されます。

DirectX 9.0b以降のバージョンがパソコンにインストールされていないときは、次の手順に従ってインストールしてください。

1 ［使用許諾契約］の内容をよく読んでから、［次へ］をクリックする。

2 ［次へ］をクリックする。

3 ［完了］をクリックする。

パソコンが自動的に再起動したあと、デスクトップに［Picture Package Menu］のショートカットが表示されます。

次のページへつづく➡

10 パソコンからCD-ROMを取り出す。

Picture Packageについてのお問い合わせ
詳しくはCD-ROMに付属の取扱説明書、またはPicture Packageのオンラインヘルプをご覧ください。

準備2：本機をパソコンにつなぐ

◆接続について

本機とパソコンをつなぐには、以下の2つの方法があります。

ーUSBケーブル（付属）でつなぐ
ーi.LINKケーブル（別売り）でつなぐ

ご注意

- USBケーブルやi.LINKケーブルなどで本機とパソコンを接続する場合、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。
- i.LINKケーブルを使って、" メモリースティック " の画像をパソコンに取り込むことはできません。
- OSがWindows 98またはWindows 98SEの場合は、i.LINKケーブルでの接続はできません。

◆USBケーブル（付属）でつなぐ

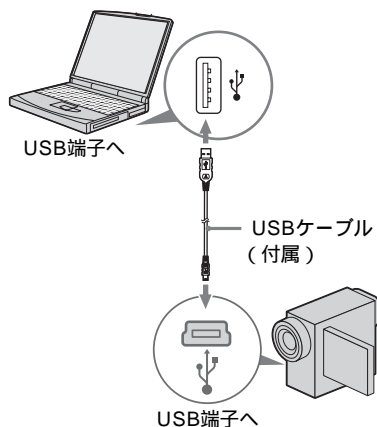
テープに記録した映像や音声を手軽に取り込むことができます。また、" メモリースティック " に記録されたファイルをパソコンに取り込んだり、" メモリースティック " にファイルを書き込んだりする場合に向いています。

- USBケーブル（付属）でつなぐ場合、事前にパソコンと本機を認識させることが必要です。
  以下の操作を行ってください。
  ーUSBケーブル（付属）でつないでテープの画像を見る（11ページ）
  ーUSBケーブル（付属）でつないで " メモリースティック " の画像を取り込む（13ページ）

◆i.LINKケーブル（別売り）でつなぐ

テープに記録した映像や音声をパソコンに取り込む場合に向いています。USBケーブルより高画質な画像をやりとりできます。

USBケーブル（付属）でつないでテープの画像を見る

あらかじめPicture Packageをインストールしておいてください（8ページ）。

ご注意

- **この段階では、まだ本機とパソコンをつながないでください。**
- **本機の電源を入れる前に、本機とパソコンをUSBケーブル（付属）でつなぐと、本機がパソコンに認識されない場合があります。**

ちょっと一言

- 推奨するつなぎかたについては15ページをご覧ください。

1 パソコンの電源を入れる。

使用中のアプリケーションは、終了させておいてください。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合

Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

2 本機にテープを入れる。

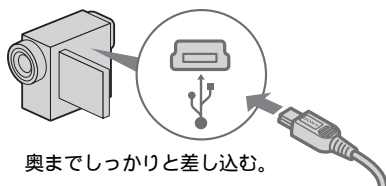
3 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

ちょっと一言

- 本機の電源スイッチを「撮る-テープ」にすると、本機に映っている画像をパソコンの画面で見ることができます（USBストリーミング）。

4 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-見る/編集］→［USBストリーム］を選び、［OK］をタッチする。

5 本機のUSB端子にUSBケーブル（付属）をつなぐ。

奥までしっかりと差し込む。

USB端子の位置は、機種によって異なります。別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションのUSB端子にUSBケーブルをつなぎ、USB ON/OFFスイッチを「ON」にしてください。

6 パソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。

初回は、パソコンが本機を認識するのに時間がかかることがあります。

［USB Streaming Tool］が起動します。

ご注意

- USB Streaming Toolは、画像の確認をするためのアプリケーションです。この段階では、画像の取り込み・編集はできません。

［新しいハードウェアの検索ウィザードの開始］が表示されたときは、［次へ］をクリックして、インストールを完了してください。

次のページへつづく➡

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合
デジタル署名を確認するように促すダイアログボックスが表示されたときは、Windows 2000の場合は［はい］を、Windows XPの場合は［続行］をクリックしてください。

ちょっと一言
- ここで［はい］、または［続行］を選んでも、問題のないことが確認されています。

7 ［USB Streaming Tool］の（▶）（再生ボタン）をクリックする。

テープに記録されている画像が再生されるかを確認してください。

8 音声が出ていることを確認して、［次へ］をクリックする。

ご注意
- 音声が聞こえない場合は、▼ をクリックして他のデバイスを選んでください。

9 画質を調整し、［次へ］をクリックする。

スライダーを（+）側へ動かすと画質が上がり、（-）側へ動かすと画質が下がります。

ご注意
- 画質の調整を行うと、一瞬映像と音声が途切れます。

ちょっと一言
- 画像のコマ落ちが目立つ場合はスライダーを（-）方向に動かしてください。

10 明るさを調整し、［次へ］をクリックする。

スライダーを（+）側へ動かすと明るくなり、（-）側へ動かすと暗くなります。

11 ［終了］をクリックする。

［Picture Package Menu］が起動します。
手順8から10までの設定が保存され、2回目以降は［USB Streaming Tool］は起動しません。

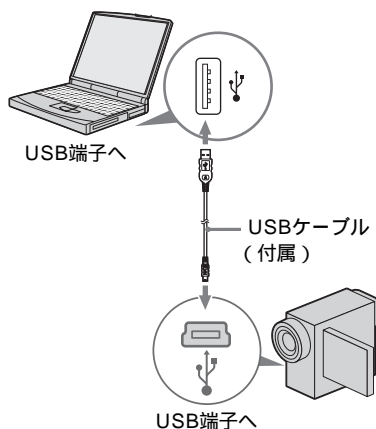
ちょっと一言

- 2回目以降に、本機とパソコンをつないだときに、画像や明るさを調整するときは、［スタート］→［プログラム］（Windows XPの場合は［すべてのプログラム］）→［Picture Package］→［Handycam Tools］の順で開き、［USB Streaming Tool］を選び、USB Streaming Toolを起動させてください。

USBケーブル（付属）でつないで " メモリースティック " の画像を取り込む

本機とパソコンを接続すると、Picture Package Menuが起動し、" メモリースティック " 内の画像が自動的にコピーされます。
あらかじめPicture Packageをインストールしておいてください（8ページ）。

パソコンにメモリースティックスロットがある場合

画像を保存した " メモリースティック " を、パソコンのメモリースティックスロットに差し込みます。画像が自動的に取り込まれたあとに、［Picture Package Viewer］が起動します。以下の手順は必要ありません。" メモリースティック " の画像の保存先を確認するには14ページをご覧ください。

ご注意

- **この段階では、まだ本機とパソコンをつながないでください。**
- **本機の電源を入れる前に、本機とパソコンをUSBケーブル（付属）でつなぐと、本機がパソコンに認識されない場合があります。**

ちょっと一言

- 推奨するつなぎかたについては15ページをご覧ください。

1 パソコンの電源を入れる。

使用中のアプリケーションは、終了させておいてください。

Windows 2000/Windows XPをお使いの場合

Administrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

2 本機に " メモリースティック " を入れる。

3 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

Windows パソコンにつないで使うときの準備

次のページへつづく➡

4 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-見る/編集］→［標準-USBモード］を選び、［OK］をタッチする。

5 本機のUSB端子にUSBケーブル（付属）をつなぐ。

USB端子の位置は、機種によって異なります。別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。
ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションのUSB端子にUSBケーブルを接続し、USB ON/OFFスイッチを「ON」にしてください。

6 パソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。

本機の液晶画面に［USBモード］が表示されます。
初回は、パソコンが本機を認識するのに時間がかかることがあります。
［Picture Package Menu］が起動し、“ メモリースティック ” の画像が自動的にコピーされます。

すべての画像がコピーされたあとに、［Picture Package Viewer］が起動します。

◆Windows XPをお使いの場合は

Windows XPでは、OS側の自動再生ウィザードが起動する設定になっているので、以下の手順で解除してください（2回目以降は必要ありません）。

1［Picture Package Menu］の［設定］をクリックする。

2［Windowsの自動再生を起動しない］をチェックする（メモリーカードをご使用の場合のみ）。

3［OK］をクリックする。

◆Picture Package Menuの設定を変更するには

［自動取り込み］をクリックして、［設定］を選ぶと、［基本の設定］、［コピーの設定］、［削除の設定］が変更できます。
通常の設定に戻すときは、［標準に戻す］をクリックしてください。

◆Picture Package Menuを使わずに画像を取り込むには

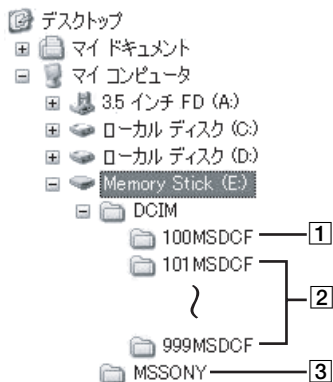
［マイ コンピュータ］内に表示される［リムーバブル ディスク］か［Memory Stick］アイコンをダブルクリックし、フォルダ内の画像を、パソコンのハードディスクへコピーします。

◆画像の保存先とファイル名について

Picture Package Menuで取り込んだ画像

［マイ ドキュメント］もしくは［マイ ピクチャ］フォルダ内に作成された［Picture Package］の中の［日付］フォルダにコピーされています。

本機の “ メモリースティック ” の画像

［マイ コンピュータ］内に、［リムーバブル ディスク］もしくは［Memory Stick］が表示され、その中のフォルダにまとめられています。

1 **フォルダ作成機能がない他のビデオカメラレコーダーで撮影した静止画が入っているフォルダ（再生のみ可能）**

2 **本機の画像フォルダ（新しくフォルダを作成していない場合は［101MSDCF］のみ）**

3 **フォルダ作成機能がない他のビデオカメラレコーダーで撮影した動画が入っているフォルダ（再生のみ可能）**

フォルダ名	ファイル名	意味
101MSDCF（～999MSDCF）	DSC0□□□□.JPG	静止画ファイル
	MOV0□□□□.MPG	動画ファイル

ファイル名の□□□□には、0001～9999までの数字が入ります。

◆USBケーブルをはずすには

Windows 2000/Windows Me/Windows XPをお使いの場合

本機の液晶画面に［USBモード］と表示されたときは、次のようにUSBケーブルをはずしてください。

1 画面右下のあるタスクトレイの中の、［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンをクリックする。

2 ［Sony Camcorder - ドライブを安全に取り外します］（［USBディスク-ドライブの停止］）をクリックする。

3 ［OK］をクリックする。

4 本機とパソコンからUSBケーブルをはずす。

本機の液晶画面に［USBモード］と表示されていないときは、手順4のみ行ってください。

Windows 98/Windows 98SEをお使いの場合

手順4のみ行ってください。

ご注意

- 本機のアクセスランプが点灯中はUSBケーブルを抜かないでください。
- 本機の電源を切るときは、本機からUSBケーブル（付属）をはずしてから切ってください。

◆推奨するつなぎかた

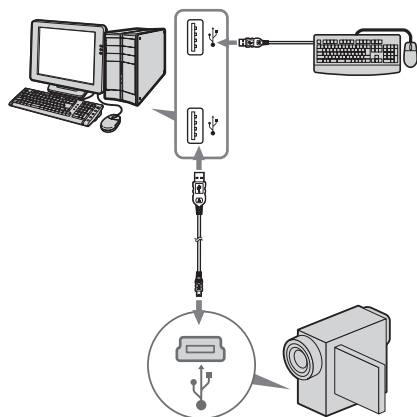
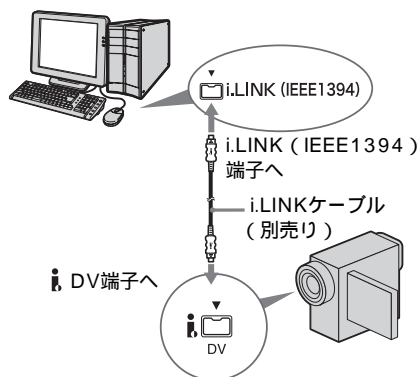
本機を正しく動作させるためには、次のようにつないでください。

- パソコンのUSB端子に、USBケーブル（付属）で本機をつなぎ、他のUSB端子には何もつながない。
- USBキーボードとマウスが標準でついているパソコンの場合、キーボードをUSB端子につないだ状態で、本機をUSBケーブル（付属）で別のUSB端子につなぐ。

次のページへつづく➡

ご注意

- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器をつないだ場合の動作は保証していません。
- USBケーブルは、必ずパソコンのUSB端子につないでください。キーボードやUSBハブなどを経由してつないでいる場合の動作は保証していません。
- パソコンのUSB端子にUSBケーブルがつながれていることを確認してください。
- 推奨環境のすべてのパソコンについての動作を保証するものではありません。

i.LINKケーブル（別売り）を使う

DV端子の位置は、機種によって異なります。別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。
ハンディカムステーション付属の機器は、本機をハンディカムステーションに取り付けてから、ハンディカムステーションの DV端子にi.LINKケーブルを接続してください。

ちょっと一言

- ビデオ信号を取り込める編集ソフトウェアが付属されているパソコンは、付属の編集ソフトウェアでも本機の画像を編集できます。操作については、お使いの編集ソフトウェアの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

◆i.LINKケーブルをはずすには

本機の電源を切り、本機とパソコンからi.LINKケーブルをはずしてください。

画像をパソコンに取り込む・見る・編集する

ここではPicture Packageに含まれるアプリケーションの操作方法について説明します。
アプリケーションには、Picture Package Menuに表示されるものと、パソコンの［スタート］メニューから起動するものがあります。

◆Picture Package Menuに表示されるアプリケーション

パソコンのデスクトップにあるPicture Package Menuアイコンをダブルクリックするとpicture Package Menuが起動します。
Picture Package Menuには次のアプリケーションが表示されます。

パソコン内の画像を見る
➡ Picture Package Viewer（17ページ）

本機から取り込んだ画像を、サムネイル表示から選んで見ることができます。
取り込んだ日付ごとに静止画も動画も同じフォルダに保存されます。

Myビデオを自動作成
➡ Picture Package Auto Video（18ページ）

本機のテープに撮影した画像を素材として、音楽や効果付きのオリジナルビデオが簡単に作成できます。

Myスライドショーを自動作成
➡ Picture Package Auto Slide（21ページ）

本機で“メモリースティック”に撮影した静止画を素材として、音楽や効果付きのオリジナルスライドショーを作成できます。

CD-Rに画像を保存
➡ Picture Package CD Backup（23ページ）

パソコンに取り込んだ画像をCD-Rに保存します。

動画をビデオCDにコピー
➡ Picture Package VCD Maker（24ページ）

テープの画像をCD-Rへ書き出し、ビデオCDを作成します。

◆Picture Package Menuに表示されないアプリケーション

MEMORY MIX Image Tool（26ページ）

MEMORY MIX用の画像を“メモリースティック”へ書き出します。
MEMORY MIX機能については別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

ご注意

- あらかじめPicture Packageをインストールしておいてください（8ページ）。
- Windows 2000/Windows XPをお使いの場合はAdministrator権限・コンピューターの管理者でログオンしてください。

ちょっと一言

- ［設定］画面から、メニューに表示されるアプリケーションを変更することができます。

取り込んだ画像をパソコンで見る － Picture Package Viewer

本機から取り込んだ画像は、取り込んだ日付ごとにフォルダ分けされて保存されます。
取り込んだ画像をサムネイル表示で、一覧することができます。

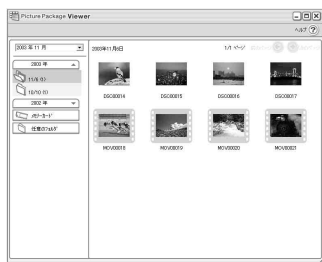
1 パソコンの電源を入れる。

次のページへつづく➡

2 デスクトップにある［Picture Package Menu］をダブルクリックする。

［Picture Package Menu］が起動します。

3 ［パソコン内の画像を見る］をクリックする。

［Picture Package Viewer］が起動し、もっとも日付の新しいフォルダの画像が一覧表示されます。

4 表示させたい画像をダブルクリックする。

選んだ画像が表示されます。

静止画

画面上部のボタンで、印刷、拡大、回転などの操作ができます。ⓘ（Exif）をクリックすると、シャッタースピード、露出、絞りなどの撮影時の条件を表示します。

動画

画面上部のボタンで、再生、停止、一時停止を操作できます。

◆フォルダ機能について

［Picture Package Viewer］では取り込んだ画像は日付ごとにフォルダ分けされて保存されます。フォルダはさらに年ごとに分類されます。またパソコンの任意のフォルダやメモリーカードから画像を選んで表示させることもできます。

◆フォルダにコメントを入れるには

コメントを入れたいフォルダ上で右クリックし、コメントを挿入します。日付を変更することもできます。日付を変更するとフォルダの並び順が変わります。

オリジナルビデオを作る
− Picture Package Auto Video

選択した音楽やエフェクトに合わせて自動的に編集されたオリジナルビデオを作成できます。作成されるオリジナルビデオの長さは最長10分です。

ご注意

- テープの画像をそのままパソコンのハードディスクに保存することはできません。

ちょっと一言

- この機能ではi.LINKケーブルを使うこともできます。

1 パソコンの電源を入れる。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

3 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-見る/編集］→［USBストリーム］を選び、［OK］をタッチする。

ちょっと一言

- i.LINKケーブルでつないだ場合は、この手順は必要ありません（16ページ）。

4 取り込みを始めたい位置までテープを頭出しする。

5 USBケーブル（付属）もしくはi.LINKケーブル（別売り）で本機とパソコンをつなぐ（11, 16ページ）。

［Picture Package Menu］が自動的に起動します。

6 ［Myビデオを自動作成］をクリックする。

［Picture Package Auto Video］が起動します。

7 ［音楽の設定］をクリックし、音楽を選択する。

アプリケーションに入っているサンプル音楽の他に、パソコンに保存されている音楽ファイルや、CDから取り込むことができます。音楽を選び、［OK］をクリックしてください。

8 ［エフェクトの設定］をクリックし、エフェクトを選択する。

5種類のエフェクトから選ぶことができます。エフェクトを選び、［OK］をクリックしてください。

次のページへつづく➡

9 ［出力の設定］をクリックし、保存先を選択する。

保存先に［ビデオCD］を選んだ場合は新しいCD-Rをディスクドライブに入れてください。画像の保存先を選び、［OK］をクリックしてください。

ご注意

• CD-RWは使えません。

10 ［スタート］をクリックする。

素材となる動画を自動で取り込み、選択した音楽とエフェクトを挿入した動画を作成します。パソコンの画面には残り作業時間が表示されます。

11 作成が終わったら、［いいえ］をクリックする。

同じ内容のビデオCDをもう1枚作成するときは、新しいCD-Rをディスクドライブにセットしてから、［はい］をクリックしてください。

ご注意

- あなたがCDやネットワーク等から入手した音楽著作物の著作権は、それぞれの音楽著作物の権利者に帰属するものであり、法令で認められている私的使用等の範囲を超えて使用することは、権利者の許可を得ない限り禁止されています。なお、詳細については、3ページを参照ください。
- 10分以上の音楽ファイルを選択した場合は、自動的に10分でフェードアウトします。

ちょっと一言

- 選択している音楽ファイルより、テープの録画時間が長い場合は、自動的に音楽ファイルの長さに合わせて編集されます。
- テープの最初から再生して取り込みたいときは、［オプション］をクリックして　［テープを先頭まで巻き戻してキャプチャする］にチェックを入れてください。
- 作成した動画をハードディスクに保存した場合は、Picture Package Viewerで見ることができます。
- 保存先にCD-Rを選んだ場合、作成したビデオはビデオCDとして見ることができます。ビデオCDの再生について、詳しくは25ページをご覧ください。

オリジナルスライドショーを作る ー Picture Package Auto Slide

パソコンに保存された画像から好みのものを選び、音楽や効果を加えて自動的にスライドショーを作成できます。静止画と動画を組み合わせることもできます。作成されるオリジナルスライドショーの長さは最長10分です。

1 パソコンの電源を入れる。

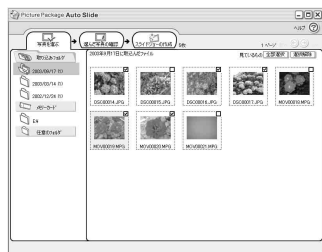
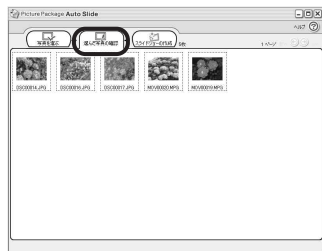
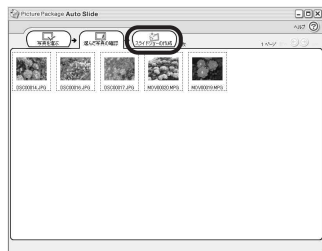
2 デスクトップにある［Picture Package Menu］をダブルクリックする。

［Picture Package Menu］が起動します。

3 ［Myスライドショーを自動作成］をクリックする。

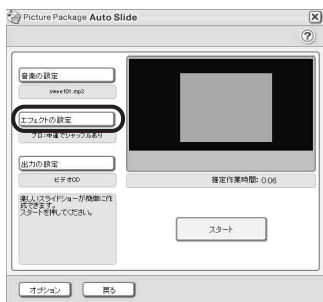
［Picture Package Auto Slide］が起動します。

4 画面左側の任意のフォルダを開き、スライドショーの素材にする画像を選ぶ。

選んだ画像には ✔ が付きます。

5 ［選んだ写真の確認］タブをクリックし、希望の画像が選択されているか確認する。

6 ［スライドショーの作成］をクリックする。

7 ［音楽の設定］をクリックし、音楽を選択する。

次のページへつづく➡

アプリケーションに入っているサンプル音楽の他に、パソコンに保存されている音楽ファイルや、CDから取り込むことができます。音楽を選び、［OK］をクリックしてください。

8 ［エフェクトの設定］をクリックし、エフェクトを選択する。

5種類のエフェクトから選ぶことができます。エフェクトを選び、［OK］をクリックしてください。

9 ［出力の設定］をクリックし、保存先を選択する。

保存先に［ビデオCD］を選んだ場合は新しいCD-Rをディスクドライブに入れてください。画像の保存先を選び、［OK］をクリックしてください。

ご注意
- CD-RWは使えません。

10 ［スタート］をクリックする。

スライドショーの作成が始まります。パソコンの画面には残り作業時間が表示されます。

11 作成が終わったら、［いいえ］をクリックする。

同じ内容のコピーを作成するときは、新しいCD-Rをディスクドライブにセットしてから、［はい］をクリックしてください。

ご注意

- あなたがCDやネットワーク等から入手した音楽著作物の著作権は、それぞれの音楽著作物の権利者に帰属するものであり、法令で認められている私的使用等の範囲を超えて使用することは、権利者の許可を得ない限り禁止されています。なお、詳細については、3ページを参照ください。
- 10分以上の音楽ファイルを選択した場合は、自動的に10分でフェードアウトします。

ちょっと一言

- 作成したスライドショーをハードディスクに保存した場合は、Picture Package Viewerで動画ファイルとして見ることができます。
- 保存先にCD-Rを選んだ場合、作成したスライドショーはビデオCDとして見ることができます。ビデオCDの再生について、詳しくは25ページをご覧ください。

画像をCD-Rに保存する ー Picture Package CD Backup

パソコンに取り込んだ画像をバックアップとしてCD-Rに保存できます。

1 パソコンの電源を入れる。

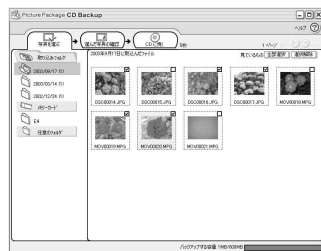
2 デスクトップにある［Picture Package Menu］をダブルクリックする。

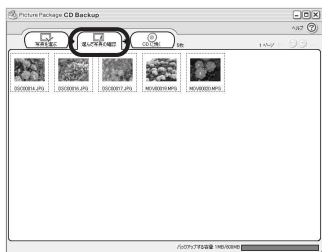
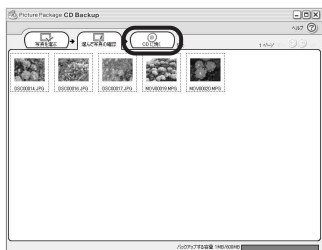
［Picture Package Menu］が起動します。

3 ［CD-Rに画像を保存］をクリックする。

［Picture Package CD Backup］が起動します。

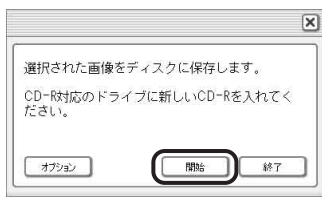
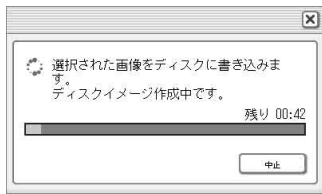
4 画像左側の任意のフォルダを開き、保存したい画像を選ぶ。

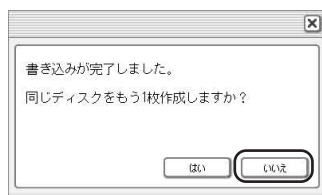
選んだ画像には ✔ が付きます。

5 ［選んだ写真の確認］タブをクリックし、保存したい画像が選択されているか確認する。

次のページへつづく➡

6 ［CDに焼く］をクリックする。

新しいCD-Rをディスクドライブにセットしてください。

ご注意

• CD-RWは使えません。

7 ［開始］をクリックする。

CD-Rへの書き込みが始まり、パソコンの画面には残り作業時間が表示されます。

8 作成が終わったら、［いいえ］をクリックする。

ディスクトレイが自動的に開きます。

同じ内容のCD-Rを作成するときは、［はい］をクリックし、新しいCD-Rをディスクドライブにセットしてください。

ビデオCDを作る（おまかせビデオCD作成）– Picture Package VCD Maker

CD-R対応ディスクドライブ付きのパソコンで、テープの画像からビデオCDを作成できます。ここではテープ１本（最長約１時間）をそのままCD-Rに取り込む手順を説明します。

ご注意

- この機能はUSBケーブルで接続した場合のみ使えます。i.LINKケーブルは使えません。
- テープの画像をそのままパソコンのハードディスクに保存することはできません。

1 パソコンの電源を入れる。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

ビデオCD作成には時間がかかりますので、電源は付属のACアダプターをご使用ください。

3 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［基本設定］→［USB-見る/編集］→［USBストリーム］を選び、［OK］をタッチする。

4 録画済みのカセットを入れる。

5 USBケーブル（付属）で本機とパソコンにつなぐ（11ページ）。

［Picture Package Menu］が自動的に起動します。

6 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［編集/変速再生］→［ビデオCD作成］を選び、［OK］をタッチする。

［Picture Package VCD Maker］が起動します。

7 ディスクドライブに未使用のCD-Rを入れる。

ご注意

- CD-RWは使えません。

8 本機の液晶画面で［実行］をタッチする。

パソコンの作業状況が本機画面に表示されます。

取り込み：本機からテープの画像を取り込む。

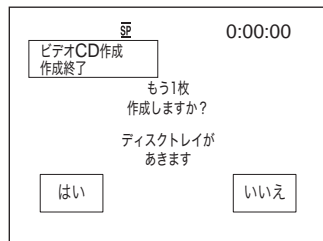
変換：　取り込んだ画像をMPEG1方式に変換する。

書き込み：変換されたテープの画像をCD-Rに書き込む。

ご注意

- 本機画面に［終了処理中です］と表示される段階になってからは、ビデオCD作成を中止できません。

9 ビデオCDの作成を終了する場合は、本機の液晶画面で［いいえ］をタッチする。

ディスクトレイが自動的に開きます。

同じ内容のビデオCDを作成するときは、［はい］をクリックし、新しいCD-Rをディスクドライブにセットし、手順8、9を繰り返してください。

ちょっと一言

- 手順8、9はパソコンからも操作できます。

ご注意

- テープの途中に10秒以上の無記録部分があると、自動的に取り込みを停止します。
- ［一時保存フォルダ］は、［オプション］画面で充分に空き容量のあるハードディスクを選んでください（目安として、6GB以上）。
- いったんビデオCDを作成したCD-Rへは、画像を追加できません。
- 約10分ごと（約4GB）に画像を分割して取り込むフォーマット（AVI）のため、約10分ごとに画像が数秒飛ぶことがあります。
- 取り込み中の画像は、パソコンの画面には表示されません。

ちょっと一言

- テープが終わりまで来ると、自動的に取り込みを停止します。

◆ビデオCDを再生するには

次のいずれかで再生できます。詳しくは、再生機の取扱説明書をご覧ください。

次のページへつづく➡

－ビデオCD対応のDVDプレーヤー
－ビデオCD対応のソフトウェアがインストールされているDVDドライブ付きのパソコン
－Windows Media Playerがインストールされているパソコン（OSやハードウェアなどの環境によって、再生できないことがあります。Windows Media Playerのメニュー機能は動作しません。）

ここでは、Windows Media Playerを使って再生する手順を説明します。

1 パソコンにビデオCDを入れ、Windows Media Playerを起動する。

Windows XPをお使いの場合
［スタート］→［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［エンターテイメント］の順で開き、［Windows Media Player］をクリックする。

その他のOSをお使いの場合
［スタート］→［プログラム］→［アクセサリ］→［エンターテイメント］の順で開き、［Windows Media Player］をクリックする。

2 ［マイコンピュータ］→［CD-R］→［MPEGAV］の順で開き、動画ファイル［□□□*.DAT］をメディアプレーヤーの画面上にドラッグ＆ドロップする。

* □□□にはファイル名が表示されます。

メモリーミックス用の画像を“メモリースティック”にコピーする

メモリーミックス用のサンプル画像を“メモリースティック”へ書き出すことができます。メモリーミックス機能について、詳しくは別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。

1 パソコンの電源を入れる。

2 本機に“メモリースティック”を入れる。

3 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

4 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［基本設定］→［USB-見る/編集］→［標準-USBモード］を選び、［OK］をタッチする。

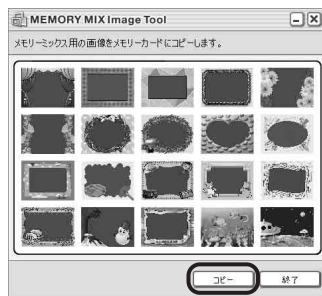
5 USBケーブル（付属）で本機とパソコンをつなぐ（11ページ）。

［Picture Package Menu］が自動的に起動したときは、☒ をクリックします。

6 ［MEMORY MIX Image Tool］を起動させる。

Windows XPをお使いの場合
［スタート］→［すべてのプログラム］→［Picture Package］→［Handycam Tools］の順で開き、［MEMORY MIX Image Tool］をクリックする。

その他のOSをお使いの場合
［スタート］→［プログラム］→［Picture Package］→［Handycam Tools］の順で開き、［MEMORY MIX Image Tool］をクリックする。

7 ［コピー］をクリックする。

コピーが完了し、新しいフォルダが表示されます。
通常は既存最大番号よりひとつ大きい番号のフォルダが作成されます。

ご注意

- 100から999の全てのフォルダが使われているときは画像のコピーはできません。

本機をパソコンにつなぐ

ご注意

- **本機の電源を入れる前に、本機とパソコンをUSBケーブル（付属）でつなぐと、本機がパソコンに認識されない場合があります。**

1 本機に“ メモリースティック ”を入れる。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

3 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-見る/編集］→［標準-USBモード］を選び、［OK］をタッチする。

4 本機のUSB端子にUSBケーブル（付属）をつなぐ。

USB端子の位置は、機種によって異なります。別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。
ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションのUSB端子にUSBケーブルをつなぎ、USB ON/OFFスイッチを「ON」にしてください。

ご注意

- 接続するときは、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。

5 パソコンのUSB端子に、USBケーブルのもう片方をつなぐ。

本機の液晶画面に［USBモード］と表示されます。パソコンが本機を認識して、デスクトップに“ メモリースティック ”のアイコンが表示されます。

◆USBケーブルをはずす（接続中に本機の電源を切る・“ メモリースティック ”を取り出す）には

1. パソコンで使用中のアプリケーションを終了させる。
2. パソコンの画面にある“ メモリースティック ”またはドライブアイコンを［ゴミ箱］にドラッグ＆ドロップする。
3. 本機とパソコンからUSBケーブルをはずす。

ご注意

- 本機の電源を切るときは、本機からUSBケーブル（付属）をはずしてから切ってください。
- Mac OS Xをお使いの場合は、パソコンの電源を切ってから、USBケーブルをはずし、本機から“ メモリースティック ”を取り出してください。

“ メモリースティック ” の画像をパソコンに取り込む

“ メモリースティック ” のアイコンをダブルクリックし、取り込みたい画像ファイルをパソコンのハードディスクアイコンにドラッグ＆ドロップする。

◆動画を再生するには

パソコンにQuickTime 3.0以降がインストールされている必要があります。
“ メモリースティック ” から直接再生すると、画像や音声がとぎれることがありますので、パソコンに取り込んだ画像を再生してください。

ご注意

- 本機で使える “ メモリースティック ” について、詳しくは別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。
- テープの画像を取り込みたい場合は、いったん “ メモリースティック ” にコピーしてから取り込んでください。

ソフトウェアをインストールする

付属のCD-ROMからImageMixer VCD2をインストールすると、パソコンに保存されている静止画や動画を素材として、ビデオCDを作成することができます。
Roxio社のToastのビデオCD作成機能に対応したイメージファイルの作成を行います。Toastでこのイメージファイルをディスクに書き込むことでビデオCDの作成が行えます。

ご注意

- ImageMixer VCD2を使って、本機から画像を取り込むことはできません。画像の取り込みは、本機とパソコンをi.LINKケーブルで接続し、OSに標準装備のソフトウェアを使用して行ってください。

1 **パソコンの電源を入れる。**
使用中のアプリケーションは、インストールの前に終了させておいてください。

2 **付属のCD-ROMを、パソコンのディスクドライブにセットする。**

3 **CD-ROMアイコンをダブルクリックする。**

4 **［MAC］フォルダの中の［IMXINST.SIT］を任意のフォルダにコピーする。**

5 **コピー先のフォルダの中の［IMXINST.SIT］をダブルクリックする。**

6 **解凍された［ImageMixer VCD2_Install］をダブルクリックする。**

次のページへつづく➡

7 承認画面が表示されたら、ユーザーの名前とパスワードを入力する。

ソフトウェアのインストールが始まります。

ImageMixer VCD2の操作について詳しくは、ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

オンラインでプリント注文する

イメージステーションのオンラインプリントサービスを使って、本機から取り込んだ画像をプリント注文することができます。
オンラインでプリント注文するためには、イメージステーションの会員登録が必要です。イメージステーションに関するお問い合わせ、会員登録は下記のホームページをご覧ください。
http://www.imagestation.jp/ja/pc/index.jsp

あらかじめPicture Packageをインストールしておいてください（8ページ）。

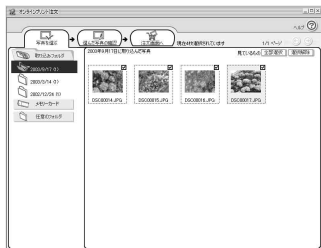
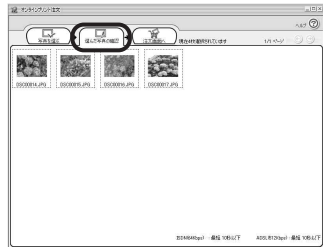
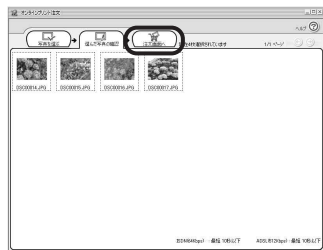
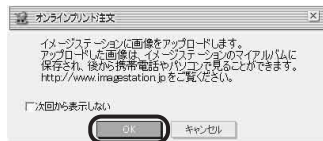
1 パソコンの電源を入れる。

2 デスクトップ上にある［Picture Package Menu］アイコンをダブルクリックする。

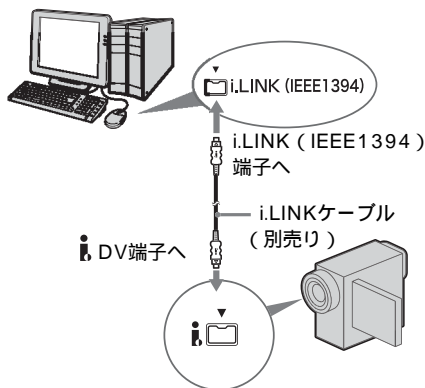
［Picture Package Menu］が起動します。

3 ［オンラインでプリント注文する］をクリックする。

4 画面左側のプリントしたい画像の入っているフォルダを開き、画像を選ぶ。

選んだ画像には ✔ が付きます。

5 ［選んだ写真の確認］をクリックし、画像を確認する。

6 ［注文画面へ］をクリックする。

イメージステーションへ画像をアップロードするメッセージが表示されたら、［OK］をクリックする。

7 イメージステーションのログインIDとパスワードを入力し［OK］をクリックする。

イメージステーションのホームページにアクセスします。画面の指示に従って、必要事項を入力してプリントを注文してください。

DVDを作る（おまかせ「Click to DVD」）

ご注意

- この機能はi.LINKケーブルで接続した場合のみ使えます。USBケーブルは使えません。

本機を「Click to DVD」対応のソニーパーソナルコンピューター VAIOシリーズ*にi.LINKケーブル（別売り）でつなぐと、テープの画像からDVDを作成できます。画像の取り込みからDVDへの書き込みまで、すべて自動で行います。

ここでは、テープ1本をそのままDVDに取り込む手順を説明します。
使用できるパソコンや動作環境について、詳しくは下記URLをご覧ください。

* なお、パソコンのDVDドライブがDVDに書き込み対応で、ソニーオリジナル・ソフトウェア「Click to DVD Ver.1.2」以降があらかじめインストールされている必要があります。
http://www.vaio.sony.co.jp/c2dvd-support/

◆おまかせ「Click to DVD」機能をお使いの場合は

おまかせ「Click to DVD」機能を使うと、本機をパソコンに接続すれば、簡単な操作でDVDを作成できます。この機能を使うときは、あらかじめパソコンの「Click to DVD おまかせサーバー」を起動する必要があります。

1. パソコンの電源を入れる。
2. スタートメニューをクリックし、［すべてのプログラム］を選ぶ。
3. 表示されたプログラムの中から［Click to DVD］を選び、「Click to DVD おまかせサーバー」をクリックする。
   「Click to DVD おまかせサーバー」が起動します。

ちょっと一言

- 「Click to DVD おまかせサーバー」は、一度起動すると、2回目以降はパソコンの電源を入れるだけで自動的に起動します。
- 「Click to DVD おまかせサーバー」は、Windows XPのユーザーごとに起動の設定がされます。

1 パソコンの電源を入れる。

i.LINKを使うアプリケーションが起動しているときは、終了しておいてください。

2 本機の電源を準備して、電源スイッチを「見る/編集」にする。

DVD作成には時間がかかりますので、電源は付属のACアダプターをお使いください。

3 録画済みのカセットを入れる。

4 i.LINKケーブル（別売り）で、本機をパソコンにつなぐ（16ページ）。

ご注意

- 接続するときは、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。

5 本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［編集/変速再生］→［DVD作成］を選び、［OK］をタッチする。

パソコンに「Click to DVD」画面が表示されます。

6 パソコンのディスクドライブに書き込み用DVDをセットする。

7 本機の液晶画面で［実行］をタッチする。

パソコンの作業状況が本機画面に表示されます。

取り込み：本機からテープの画像を取り込む。

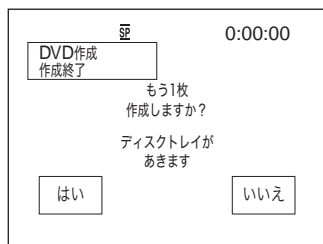
変換：取り込んだ画像をMPEG2方式に変換する。

書き込み：変換されたテープの画像をDVDに書き込む。

ちょっと一言

- すでに書き込まれているDVD-RW/+RWを使うと、［書き込み済みディスクです　記録されているデータは消去されます］が表示されます。［実行］をタッチすると書き込み済みのデータは消去され、新しいデータを書き込みます。

8 DVD作成を終了する場合は、本機の液晶画面で［いいえ］をタッチする。

パソコンのディスクトレイが自動的に開きます。

同じ内容のDVDをもう1枚作成するときは、［はい］をタッチします。ディスクトレイが開きますので、新しい書き込み用DVDをディスクドライブにセットしてください。

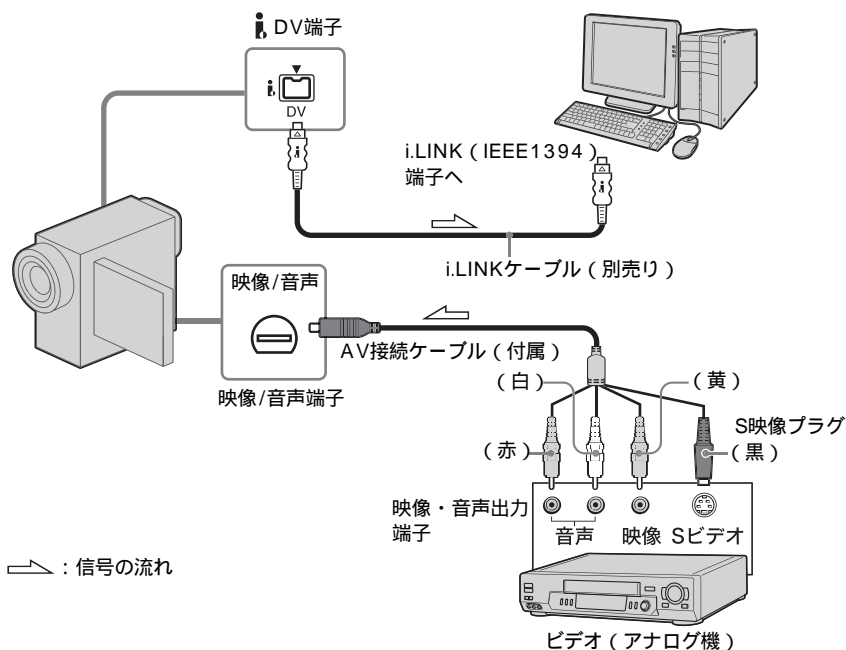
◆DVD作成を途中でやめるには

本機の液晶画面で［中止］をタッチする。

ご注意

- 本機画面に［終了処理中です］と表示される段階になってからは、DVD作成を中止できません。
- 画像を取り込むまで、i.LINKケーブルを抜いたり、本機の電源スイッチを切り換えたりしないでください。
- 画像を取り込んだあと（本機画面に［変換］、［書き込み］が表示されているとき）、i.LINKケーブル（別売り）を抜いたり、本機の電源を切っても、パソコンはDVD作成を続けます。
- 次のとき､パソコンは画像の取り込みを中止し、その時点までのDVDを作成します。詳しくは「Click to DVDおまかせコース」のヘルプをご覧ください。
  - テープの途中に10秒以上の無記録部分があるとき
  - テープの日付データが先の画像よりも前の日付になっているとき
  - テープの画像が通常サイズとワイドTVモードサイズで切り替わるとき
- 次のとき、本機を操作することはできません。
  - テープ走行中
  - “ メモリースティック ” に画像を記録中
  - パソコンから｢Click to DVD｣を起動させたとき
  - 本機のメニューで［A/V入力→DV出力］が［入］に設定されているとき

本機を経由してビデオをパソコンにつなぐ

– デジタル変換機能

ご注意

- お使いの機種によって付属のAV接続ケーブルは異なります。接続の方法について詳しくは、接続するアナログビデオ機器の取扱説明書と併せて、本機の「カメラ編」説明書をご覧ください。

AV接続ケーブル（付属）とi.LINKケーブル（別売り）をつないで、ビデオなどのアナログ信号をデジタル信号に変換して出力し、パソコンなどのデジタル機にダビングできます。
ビデオ信号の取り込みができるソフトウェアがあらかじめパソコンにインストールされている必要があります。

あらかじめ本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［画面表示］→［パネル］を選び、［OK］をタッチしてください。（お買い上げ時は［パネル］に設定されています。）

1 アナログ機器の電源を入れる。

2 電源スイッチを「見る/編集」にする。

電源は付属のACアダプターをお使いください。

3 **本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［A/V入力→DV出力］→［入］を選び、［OK］をタッチする。**

4 **アナログ機器で再生を始める**

5 **パソコンで取り込みを開始する。**
操作について詳しくはソフトウェアに付属の取扱説明書、またはオンラインヘルプをご覧ください。

◆画像と音声を取り込んだあとは

パソコンの取り込みを停止し、アナログビデオ機器の再生を停止する。

ご注意

- 付属のソフトウェア（Picture PackageおよびImageMixer VCD2）はデジタル変換機能に対応していません。
- 本機に入力される映像信号の状態によっては、本機から正しく画像を出力できないことがあります。
- 著作権保護の信号が記録されているソフトウェアの画像は、本機を経由して出力しても、パソコンへ取り込めません。
- i.LINKケーブル（別売り）の代わりにUSBケーブルでもつなげますが、画像がなめらかに映らないことがあります。
- 端子の位置、ケーブルの形状は機種によって異なります。詳しくは、別冊の「カメラ編」説明書をご覧ください。
- USBケーブルやi.LINKケーブルなどで本機とパソコンを接続する場合、端子の向きを確認してからつないでください。無理に押し込むと、端子部が破損することがあります。また、本機の故障の原因となります。

故障かな？と思ったら

症状	原因と対処のしかた
本機がパソコンに認識されない。	➔パソコンと本機からケーブルを抜き、もう一度しっかりと差し込む。 ➔ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションのUSB ON/OFFスイッチを「ON」にする。 ➔ハンディカムステーションが付属の機器は、ハンディカムステーションに正しく取り付ける。 ➔キーボード、マウス以外で、パソコンのUSB端子につながれている他の機器を取りはずす。 ➔パソコンと本機からケーブルを抜き、パソコンを再起動させてから、正しい手順でもう一度パソコンと本機をつなぐ（11、13、28ページ）。
パソコンで本機が写している映像が見られない。	➔ケーブルを抜き、本機の電源を入れてから、もう一度つなぐ。 ➔本機の電源スイッチを「撮る-テープ」にして、P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-撮る］→［USBストリーム］を選び、［OK］をタッチする。
テープの画像がパソコン画面に表示されない。	➔ケーブルを抜き、本機の電源を入れてから、もう一度つなぐ。 ➔本機の電源スイッチを「見る/編集」にして、P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-見る/編集］→［USBストリーム］を選び、［OK］をタッチする。
テープの画像がMacintoshパソコン画面に表示されない。	➔Macintoshパソコンにテープの画像は取り込めないので、テープの画像をいったん“ メモリースティック ”にコピーしてから、パソコンに取り込む。

症状	原因と対処のしかた
“ メモリースティック ” の画像がパソコン画面に表示されない。	➔“ メモリースティック ” の向きを確かめて、本機に奥までしっかりと入れる。 ➔i.LINKケーブルでは取り込めないため、USBケーブルで取り込む。 ➔本機の電源スイッチを「見る/編集」にして、P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-見る/編集］→［標準-USBモード］を選び、［OK］をタッチする。 • テープ再生中や編集中など、本機を操作していると “ メモリースティック ” はパソコンに認識されません。 ➔本機の操作を終了してから、本機とパソコンをもう一度つなぐ。
“ メモリースティック ” のアイコン（［リムーバブル ディスク］か［Memory Stick］）がパソコン画面に表示されない。	➔本機の電源スイッチを「見る/編集」にする。 ➔本機に “ メモリースティック ” を入れる。 ➔1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している。正しくつなぐ（15ページ）。 ➔本機の液晶画面で P.メニュー →［メニュー］の順にタッチし、［ 基本設定］→［USB-見る/編集］→［標準-USBモード］を選び、［OK］をタッチする。 • テープ再生中や編集中など、本機を操作していると “ メモリースティック ” はパソコンに認識されません。 ➔本機の操作を終了してから、本機とパソコンをもう一度つなぐ。
画像の転送ができない。	➔以下の手順で、“ メモリースティック ” の画像をパソコンに表示する。 **1**［マイコンピュータ］をダブルクリックする。 **2** 新しく認識された［リムーバブル ディスク］（Windows XPでは［Memory Stick］）のアイコンをダブルクリックする。 表示されるまで時間がかかることがあります。 表示されないときは、USBドライバが正しくインストールされていない可能性があります。 **3** 画像ファイルをダブルクリックする。 **ちょっと一言** • Windows XPの初期設定では、［マイコンピュータ］内に［Memory Stick］が表示されていても、［Picture Package Menu］は自動的に起動しません。この設定を解除するには、「USBケーブル（付属）でつないで “ メモリースティック ” の画像を取り込む」の「Windows XPをお使いの場合は」（14ページ）をご覧ください。

困ったときは

次のページへつづく➔

症状	原因と対処のしかた
USBケーブルで接続しても［USB Streaming Tool］で画像が表示されない。	➔USBドライバをインストールする前に、USBケーブルを使って、本機とパソコンをつないだため。以下の手順で、正しく認識されなかったドライバを削除してから、Picture Packageをもう一度インストールする。 **Windows 98*/Windows 98SE/Windows Meをお使いの場合** * テープの画像は、Windows 98では動作保証されていません。 **1** 本機がパソコンにつながっているかを確認する。 **2** ［マイ コンピュータ］を右クリックしてから、［プロパティ］をクリックする。 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。 **3** ［デバイス マネージャ］のタブをクリックする。 **4** 正しく認識されなかった以下のドライバが入っていたら、右クリックし、［削除］をクリックする。 **テープのとき** • ［サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ］の中に［USB オーディオ デバイス］ • ［その他のデバイス］に［USB Device］ • ［ユニバーサル シリアル バスコントローラ］に［USB 互換デバイス］ **“メモリースティック”のとき** • ［その他のデバイス］の中の“？”マークのついた［？ Sony Handycam］か［？ Sony DSC］ **5** ［デバイス削除の確認］画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックして、削除する。 **6** 本機の電源を切って、USBケーブルをはずしたあと、パソコンを再起動する。 **7** 付属のCD-ROMをディスクドライブに入れる。 **8** 下記の手順でUSBドライバをインストールし直す。 **1**［マイコンピュータ］をダブルクリックする。 **2**［PICTUREPACKAGE（E:)］（ディスクドライブ）*を右クリックする。 *ドライブ文字（(E:）など）は、使うパソコンによって異なることがあります。 **3**［開く］をクリックする。 **4**［Driver］をダブルクリックする。 **5**［Setup.exe］をダブルクリックする。 **ご注意** • ［USB オーディオ デバイス］、［USB Device］、［USB 互換デバイス］、［？ Sony Handycam］、［？ Sony DSC］以外を削除すると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

症状	原因と対処のしかた
USBケーブルで接続しても［USB Streaming Tool］で画像が表示されない。（つづき）	**Windows 2000をお使いの場合** AdministratorかAdministrator権限のユーザー IDでログオンしてください。 **1** 本機がパソコンにつながっていることを確認する。 **2** ［マイ コンピュータ］を右クリックしてから、［プロパティ］をクリックする。 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。 **3** ［ハードウェア］のタブをクリックする。 **4** ［デバイス マネージャ］をクリックする。 **5** ［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］をクリックする。 **6** 正しく認識されなかった以下のドライバが入っていたら、右クリックし、［アンインストール］をクリックする。 **テープのとき** • ［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］に［USB 複合デバイス］ • ［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］に［USBオーディオデバイス］ • ［その他のデバイス］に［Composite USB Device］ **“ メモリースティック ” のとき** • ［その他のデバイス］に“ ? ”マークのついた［? Sony Handycam］か［? Sony DSC］ **7** ［デバイス削除の確認］画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックして削除する。 **8** 本機の電源を切って、USBケーブルをはずしたあと、パソコンを再起動する。 **9** 付属のCD-ROMをディスクドライブに入れる。 **10** 下記の手順でUSBドライバをインストールし直す。 **1**［マイコンピュータ］をダブルクリックする。 **2**［PICTUREPACKAGE（E:)］（ディスクドライブ）*を右クリックする。 *ドライブ文字（(E:）など）は、使うパソコンによって異なることがあります。 **3**［開く］をクリックする。 **4**［Driver］をダブルクリックする。 **5**［Setup.exe］をダブルクリックする。 **ご注意** • ［USB 複合デバイス］、［USBオーディオデバイス］、［Composite USB Device］、［? Sony Handycam］、［? Sony DSC］以外を削除すると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

次のページへつづく➡

症状	原因と対処のしかた
USBケーブルで接続しても［USB Streaming Tool］で画像が表示されない。（つづき）	**Windows XPをお使いの場合** コンピューターの管理者のユーザー IDでログオンしてください。 **1** 本機がパソコンにつながっていることを確認する。 **2** ［スタート］をクリックする。 **3** ［マイ コンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする。 ［システムのプロパティ］画面が表示されます。 **4** ［ハードウェア］のタブをクリックする。 **5** ［デバイス マネージャ］をクリックする。 **6** ［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］をクリックする。 **7** 正しく認識されなかった以下のドライバが入っていたら、右クリックし、［削除］をクリックする。 **テープのとき** • ［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］に［USB 複合デバイス］ • ［サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ］に［USB オーディオデバイス］ • ［その他のデバイス］に［USB Device］ **“ メモリースティック ” のとき** • ［その他のデバイス］に “ ？ ” マークのついた［？ Sony Handycam］か［？ Sony DSC］ **8** ［デバイス削除の確認］画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックして削除する。 **9** 本機の電源を切って、USBケーブルをはずしたあと、パソコンを再起動する。 **10** 付属のCD-ROMをディスクドライブに入れる。 **11** 下記の手順でUSBドライバをインストールし直す。 **1**［マイコンピュータ］をダブルクリックする。 **2**［PICTUREPACKAGE（E:)］（ディスクドライブ）*を右クリックする。 *ドライブ文字（(E:）など）は、使うパソコンによって異なることがあります。 **3**［開く］をクリックする。 **4**［Driver］をダブルクリックする。 **5**［Setup.exe］をダブルクリックする。 **ご注意** • ［USB 複合デバイス］、［USB オーディオ デバイス］、［USB Device］、［？ Sony Handycam］、［？ Sony DSC］以外を削除すると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

症状	原因と対処のしかた
Picture Packageが正しく動作しない。	→Picture Packageを終了し、パソコンを再起動する。
Picture Packageを使用中にエラーメッセージが出る。	→本機の電源スイッチは、Picture Packageを終了させてから切り換える。
Picture Package Auto Video、Auto Slide、CD BackupまたはVCD Makerで、CD-Rドライブの認識ができない、またはCD-Rに書き込みができない。	→対応可能なドライブについては、下記のホームページをご覧ください。 http://www.ppackage.com/
付属のCD-ROMをパソコンにセットすると、エラーメッセージが出る。	→パソコンのディスプレイを次のように設定する。 **Windowsパソコンをお使いの場合** 800×600ドット、High Color（16bitカラー 65 000色）以上 **Macintoshパソコンをお使いの場合** 800×600ドット、32 000色モード以上
ソニーパーソナルコンピューター VAIOシリーズにインストールされているソフトウェア「DVgate」を使って画像の編集をしようとすると、本機を認識しない。	→「DVgate/DVgate Motion/DVgate Still」のバージョンが DVgate Ver.2.2.00/01 DVgate Ver.2.1.＊＊ DVgate Ver.2.0.＊＊ DVgate Motion Ver.1.4.＊＊/DVgate Still Ver.1.2.＊＊ に該当する場合は、本機との接続について詳しくは、下記のホームページをご覧ください。 デジタルイメージングカスタマーサポート http://www.sony.co.jp/support-di/
本機の液晶画面に［USBストリーミング中です　メモリースティックの記録・再生はできません］が表示される。	→USBストリーミングが終わってから、メモリーミックス、“メモリースティック”への記録、メモリー再生の操作をする。
本機の液晶画面に［USB接続中はシンプル操作に設定できません］または［USB接続中はシンプル操作を解除できません］と表示される。	• USB接続中はEasy Handycamの設定、解除はできません。USB接続をはずしてから行ってください。

次のページへつづく➡

<table>
<tr><th>症状</th><th>原因と対処のしかた</th></tr>
<tr><td>音声が出ない（USBケーブル使用時）。</td><td>➔パソコン環境によっては、音声が出ないことがあるため、以下の手順で設定を変更する。
1 ［スタート］→［プログラム］→［Windows XPの場合は［All Programs］→［Picture Package］→［Handycam Tools］→［USB Streaming Tool］の順に選びUSB Streaming Toolを起動する。
2 ［音声デバイスの選択］画面で、音の出るデバイスを選択する。
3 画面の指示に従い［次へ］をクリックし、［終了］をクリックする。

ご注意
• Windows 98のパソコンでは音声が出ません。</td></tr>
<tr><td>画像がコマ落ちする。</td><td>➔以下の手順で設定を変更する。
1 ［スタート］→［プログラム］→［Windows XPの場合は［All Programs］→［Picture Package］→［Handycam Tools］→［USB Streaming Tool］の順に選びUSB Streaming Toolを起動する。
2 ［画質の調整］画面でスライダーを（-）方向へ動かす。
3 画面の指示に従い、［次へ］をクリックし、［終了］をクリックする。</td></tr>
</table>

索引

ア行

カ行

タ行

ハ行

マ行

アルファベット順

お問い合わせ窓口のご案内

電話のおかけ間違いにご注意ください。

■ デジタルイメージングカスタマーサポート

デジタルハンディカムとパソコンの接続方法や、最新サポート情報をご案内するホームページです。

http://www.sony.co.jp/support-di/

■ テクニカルインフォメーションセンター

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。

また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

電話：0564-62-4979
受付時間：月～金曜日　午前9時～午後5時
（ただし、年末、年始、祝日を除く）

お電話される前にあらかじめ以下の内容をご用意いただきますとより迅速な対応が可能になります。

① **お客様のデジタルイメージングカスタマー ID**
（既にカスタマー登録されたお客様にはカスタマー IDが発行されています）

② **本機の型名および製造番号**
（保証書などに記載されています）

■ ピクセラユーザーサポートセンター

Picture Package, ImageMixer VCD2に関するお問い合わせを受け付けています。

電話：06-6633-3900
受付時間：月～日曜日　午前９時～午後５時
（ただし、年末、年始、祝日を除く）
Picture Package : http://www.ppackage.com/
ImageMixer VCD2 : http://www.ImageMixer.com/

■ ハンディカムホームページ

ハンディカムの活用法やアクセサリー情報、パソコンへの画像取り込み方法を掲載しています。

http://www.sony.co.jp/cam/

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

http://www.sony.co.jp/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC (揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Japan